

京都丹後鉄道沿線地域における過疎地型MaaS実証実験

(国土交通省 新モビリティサービス推進事業選定(地方郊外・過疎地型))

<実証実験の概要>

2019年8月末より京都丹後鉄道沿線地域に提供予定のスマホ向けWILLERS MaaSアプリの拡張機能として、様々な移動手法・周辺施設におけるQRコードでの一括予約・決済機能導入の効果を測定する。

○実験期間: 2020年2月～3月

○参画する事業者等

WILLER(株)、京都府、兵庫県、福知山市、京丹後市、宮津市、舞鶴市、伊根町、与謝野町、豊岡市、綾部市、WILLER TRAINS(株)、北近畿タンゴ鉄道(株)、丹後海陸交通(株)、全但バス(株)、全但タクシー(株)、海の京都DMO、豊岡DMO 等

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス、タクシー、レンタサイクル、超小型モビリティ

<提供するサービス>

経路検索、予約、決済(クレジットカード)、デジタルチケット、QRチケット認証・都度決済

○特記事項

- ・鉄道、バスのQRシステム対応
- ・ケーブルカー、遊覧船、観光船のQRシステム対応
- ・日英中3ヶ国語対応
- ・QRシステム導入により、改札機等の投資をせず、設備導入コストの低減を狙う

<展開エリアのイメージ>



※京丹後鉄道沿線でのサービスの実施

利用方法 (事前購入・即時購入)

事前購入時の利用フロー



即時購入時の利用フロー

